

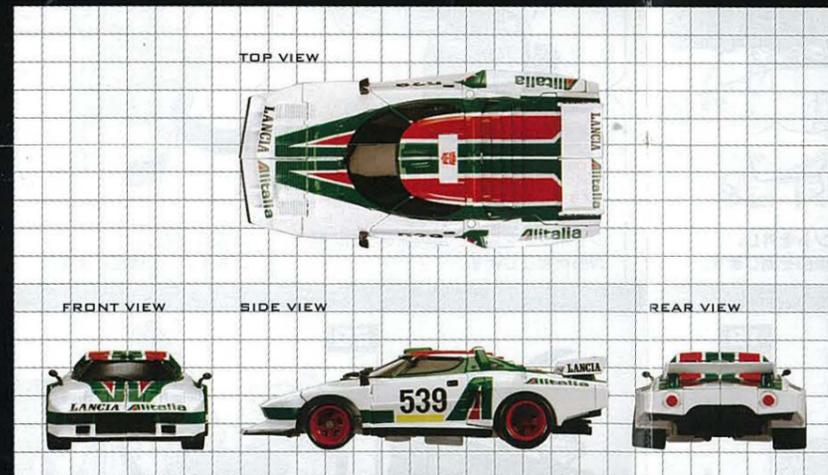


ランチャ・ストラトスターボ
トランスフォーマー マスターピース サイバトロン技術者 ホイルジャック

LANCIA STRATOS TURBO

ランチャ・ストラトスターボ VEHICLE MODE

ホイルジャックは地球来訪前の故郷サイバトロンではワンボックスタイプのビークルモードを持っていた。しかし地球での活動再開に際し、地球上のエネルギーを蓄えたマシンとしてコンピューターテレポート1に彼に最も適合したマシンとして選ばれたビークルこそ、ランチャ社が誇るレースカー ストラトスターボである。ラリー仕様にもモディファイされたボディは緑と赤の鮮やかなカラーリングで彩られ、側面には539のゼッケンが輝いている。頑強なロボットモードと対照的にカーモードはスタイリッシュな格好良さがあり、さらにレースカーとして塗装された外装は一見技術者の彼には似合わないビークルモードに感じられる。しかし実はホイルジャックは熟練したドライビングテクニックを持っておりハリウッドのスタントドライバーも顔負けの実力者である。デストロン軍団の空からの攻撃を全てかわしオーバードライブで逃げ切ったり、ジャンプ、回転、壁走行など、彼は自分の発明品を公表するのと同じくらい運転技術を見せびらかすのが好きである。まさにランチャ・ストラトスターボは彼にふさわしいビークルモードといえよう。また内装は座席がピンクまたはグレーの時が確認されており、地球で目覚めてからも交換がなされている事が伺える。そして彼のキャラクター名称「WHEELJACK」は車輪交換などの際に車体を持ち上げるジャッキの事であり、仲間をサポートする技術者の彼にふさわしい名前である。

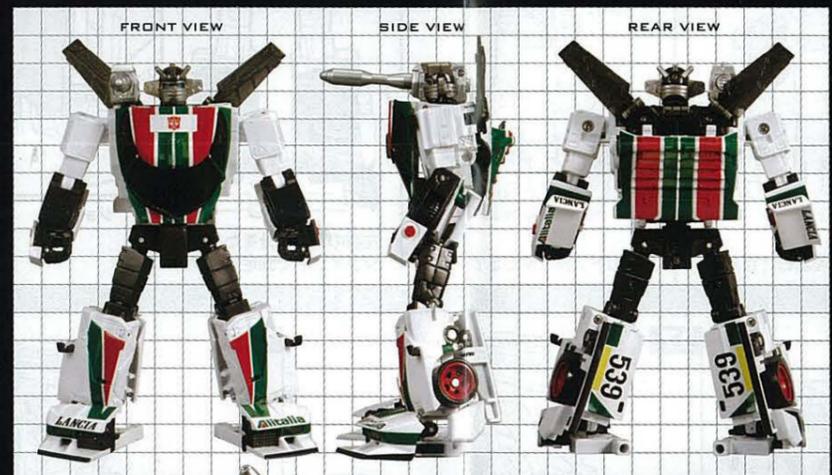


WHEELJACK

ホイルジャック ROBOT MODE

- 役割……技術者
- 座右の銘……「相手の予想を超える」
- プロフィール

ホイルジャックはサイバトロンの優秀な技術者にして発明家である。その技術力の幅は果てしなく仲間のリペアから機器の修理や分析、武器の開発、薬品の調合などあらゆる分野に及ぶ。そして自分の発明品がきちんと働いてくれた時ほど嬉しい事はないと思っている。様々な事に興味を持つ彼は、多くの発明を考え実行せずにはいられないマッドサイエンティストなのである。内外の評価も高くスモークスクリーンはホイルジャックの事を天才と称していたり、メガトロンもホイルジャックの発明品というだけで使用目的不明な機械を入手していた。もっとも発明品には失敗作もあり、ダイノボットが基地内で暴れたしたり、ショックキャノンが発射後すぐに爆発してしまったりもしている。しかしそのような事象にもまったくめげず彼は発明を続けるのだ。性格は前向きで非常に明るく、常にみんなに掛け声をかけるムードメーカーである。また非常に正義感が高く、勇敢で身を挺してスパイクを助けたり、仲間を逃がして自らは捕虜の道を選ぶなどしている。自らをチューンナップした身体は、戦士としても十分な戦闘力を持ち、最大時速515kmで1300kmの距離を飛行することも可能。ただ、飛ぶことに対して苦手意識があり、デストロンと空中で互角に渡り合うような芸当はできない。



※データ・説明等は設定上のものです。

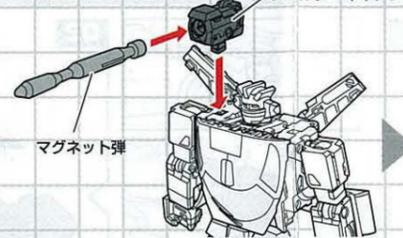
SHOULDER CANNON

WEAPON

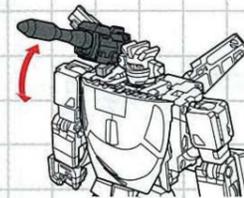
右肩に装備されたホイルジャック自慢の主力武器。通常時はマグネット弾が搭載されており、マグネチックインデューサー(磁気誘導物質)を発射し、敵の動きを封じることができる。状況に応じて散弾ニードル、ジャイロ停止弾等も発射が可能で、第15話「アトランティス浮上!」では、砲身をミサイルのように発射し物理的破壊を行っている。

ショルダーキャノン&マグネット弾の装着

【ロボットモード】



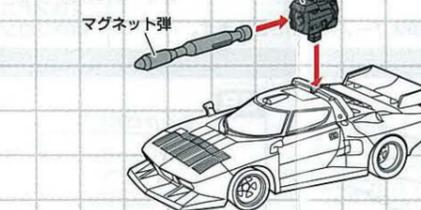
ショルダーキャノンにマグネット弾を装填し、右肩に取り付け固定します。



ショルダーキャノンは角度を変えることができます。



【ビークルモード】



ショルダーキャノンにマグネット弾を装填し、ビークルモード上部の穴に取り付けることができます。

※マグネット弾は発射できません。



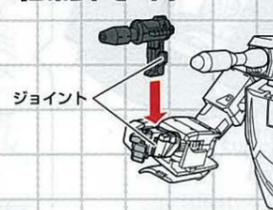
LASER GUN

WEAPON

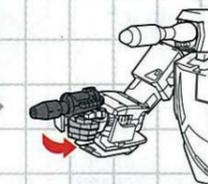
激しい戦闘時において時折使用されるホイルジャックの持つ小型の銃。他のサイバトロンの銃同様レーザー光線の発射が可能で、第63話「破壊の日 PART III」では、エネルギーの詰まったメガトロンの宇宙船に向け、他のサイバトロン戦士と共に発砲している。

レーザーガンの装着

【ロボットモード】



指を開き、手の平の穴とレーザーガンのグリップをジョイントで固定します。

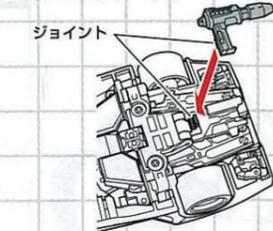


指を閉じます。



※左右どちらの手にも持たせることができます。

【ビークルモード】



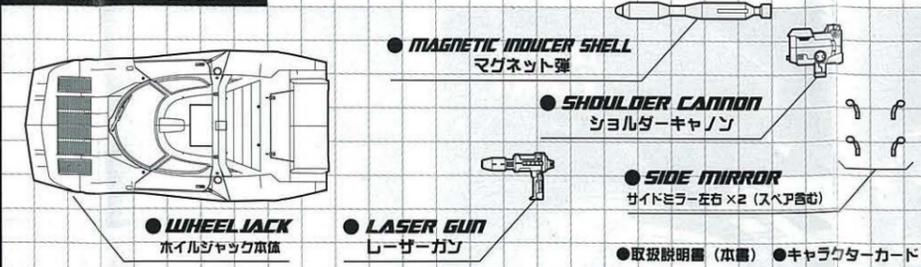
ビークルモード底部に、レーザーガンのグリップをジョイントで固定し、取り付けることができます。

ランチャ・ストラトス ターボ
トランスフォーマー マスターピース
サイバトロン/技術者 ホイルジャック

【取扱説明書】

※使用前に、注意事項や遊び方をよく読んでください。
なお、この「取扱説明書」は読んだ後も大切に保管してください。
※写真及びイラストは、商品と多少異なる場合があります。

CONTENTS セット内容



△注意
●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。
●小さな部品がありますので、誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。
●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。
●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。
●ロボットの関節などに指をささないようご注意ください。
●ぶついたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。
●本体の穴やスリットには指などを突っ込まないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
●不測の事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

△使用上の注意
○ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。
○各パーツは無理に曲げたり、引っ張りすぎたりしないでください。
○本体を上から押さないでください。本体が壊れたり、部品が外れたりする場合があります。
○本体をディスプレイする時は、本体が傾く恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしないでください。
○本体を持ち運ぶ際は取付けた部品等を持ち、本体をしっかり持って持ち運んでください。
○製品の仕様上、変形の動作を行うと色が移ったり、彩色部がはがれたりする場合がありますので、予めご了承ください。
○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。
○梱包材は開封後はすぐに捨ててください。

対象年齢15才以上

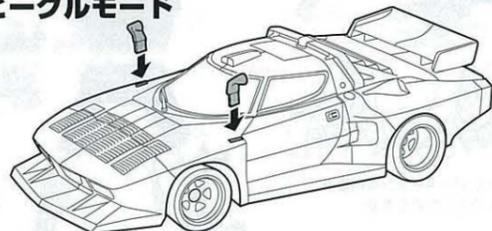
タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
TEL: 0570-041031

発売元: 株式会社 タカラトミー
●たのしいタカラトミーの情報はインターネットでhttp://www.takaratomy.co.jp

ロボットモードへの変形

ビークルモード



サイドミラーをランナーから切り取り、取り付けます。
※ミラーの取り付け位置は実車を再現しているため左右で異なります。
※余ったミラーはスベアです。

トランスフォーム
スタート!!

01 車体ノーズ部を引き出します。

02 フロントガラス部とドア部のジョイントを外し、車体フロント部全体を引き出します。

03 車体リア部を起こします。

04 車体リア部を倒し、ジョイントで固定します。

05 ジョイントを外し、車体フロント部を左右に開きます。

06 図の軸を中心につま先を起こします。

07 かかとの部分を内側から回転させ、ジョイントで固定します。

08 後ろから見た図
左右のプレート回転させます。

09 左右のドア部を倒します。

10 左右のドア部分をたたみ、ジョイントで固定します。

11 ジョイントを外し、車体最後部を倒します。

12 ジョイントを外し、屋根部を左右に開き、頭部を起こします。

13 屋根部を閉じ、ジョイントで固定します。

14 後ろから見た図
フード部を持ち上げます。ジョイントを外し、車体底部のパーツを倒します。

15 ジョイントを外し、車体後部を左右に倒します。

16 左右のウイングを起こします。

17 車体後部を倒します。

18 腕部を左右に開きます。

19 腕部と肩部を倒します。

20 左右のウイングを回転させ、フード部分をジョイントで固定します。

21 ウイングを起こします。

22 リアウイング部を回転させます。※左右同様に行います。

23 腕部を回転させます。※左右同様に行います。

24 ナンバープレート部を図のように倒します。※左右同様に行います。

25 拳を倒します。※左右同様に行います。

26 拳を回転させます。※左右同様に行います。

27 腕部を下ろします。※左右同様に行います。

28 **ロボットモードの完成**

変形前の状態へ戻す場合は番号を逆に戻ってください。